

外国語指導助手と
クリスマス交流

宝達志水の園児ら

宝達志水町で外国語

指導助手(ALT)を

務めるテツシヤ・ウエ

イドさん(まぎが二十三

日、同町民センター
で、町内の保育所に通
う園児や小学生四十人
とともに歌やゲームを
楽しんだ。

ウエイドさんは米国

オレゴン州出身。クリ

スマス間近とあり、米

国などのク

リスマスを

映像で紹介

したり、英

語のクリス

マスソング

を歌ったり

した。「町

に来て三年

目。町の人

も優しい

し、子ども

たちも大好

き」と話し

ていた。

(島崎勝弘)



子どもたちと遊ぶウエイドさ
ん―宝達志水町民センターで

加賀の挑戦

かがや

に旅館が次々と建てられ、尾市(加賀屋のノウハ)の宿泊施設は危うい。レンガ造りの博物館も、日本政府が公井浴場として建築した元の人はどう見ているのか。

「北投温泉は日本人が開発したんだ。日本の統治時代は朝鮮人の芸者さんがたくさんいて、日本の軍人や実業家にぎわった」

中 日本と北投温泉

統治時代の名残今も

地元の記者岡幸敏さんは「加賀屋の日本一のサービスは、日本に興味がある台湾人ならみんな知っている。料金を一少し高い。だ

「北投温泉は日本人が開発したんだ。日本の統治時代は朝鮮人の芸者さんがたくさんいて、日本の軍人や実業家にぎわった」

十八日にオープンした「日勝生加賀屋」から歩いて数分。北投温泉博物館のボランティアガイド鄭新運さん(右)は、来館者にかつての様子を伝えて

約三十の旅館が並ぶ一掃して博物館や図書館を中心とした公園整備が始まる。鉄道で三十分ほどの台北市中心部からの日帰り客が増え、再び宿泊施設の開拓を始めた。一九四五、戦後相次いでいる。

和倉温泉(石川県七



「台湾客に合わせつつ、日本文化とサービスは譲らずに伝えていく」と属本政雄専務。北投温泉に、六十五年ぶりとなる日本を売り込む。

(大島康介)

北投温泉の遺蹟。右のビルが日勝生加賀屋。左下の小さな建物が北投温泉博物館。18日、台北市で

加賀の挑戦

かがや

下 中国そして世界

大市場の中国からの訪
台は、馬英九政権の対
中友好政策もあって急
増している。中国から
台湾へ、さらに本拠地
紹介したい。ここで北
に比べ、中国客はほと
んどゼロ。北投温泉進
出を前に、大陸から
加賀屋の徳光信誠副董
の誘客に本腰を入れ
る。
陸のアンテナショップ
に使うことに協力を借
る。「すでに中国の方
かしたい国や企業から
集まる。熱視線。海
を越えた加賀屋の挑戦
(大島康介)

「大陸からの観光客
にも、台湾で加賀屋の
サービスを見てもら
う。そうやって加賀屋
のブランドを広めてい
きたい」

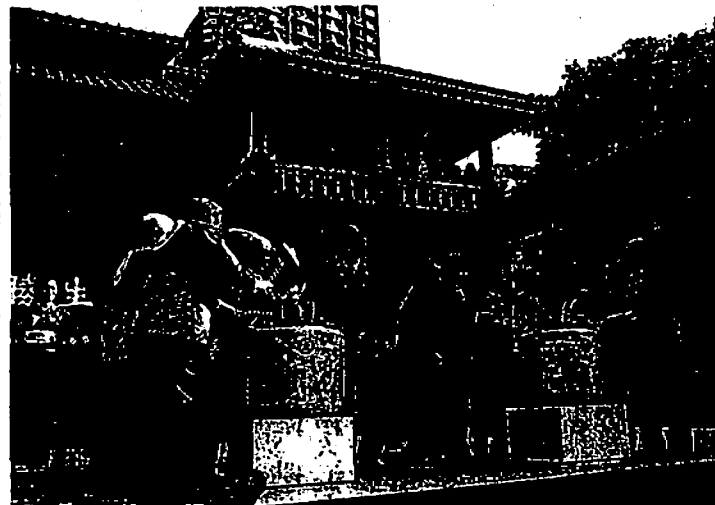
加賀屋(石川県七尾
市)の小田慎彦会長

本丸和倉へ誘客戦略

(七)は台湾・北投温泉
の「日勝生加賀屋」を
オープンさせた日、視
線の先に中国がある。投
温泉宿泊客の七割を
とを明言した。「加賀
屋の世界展開の第一歩
を祝福いたします」。セ
で、終わらせるつもり
はなし。中国や香港の
当初の客は一割ほどと
みるが、成長著しい巨
陸のいい物をとんとん

の和倉温泉へと誘い込
む戦略を描く。
さらに、台湾客を和
倉温泉へと送り込んで
きた台北市の「東南旅
行社」に企画してもら
うている」と小田会
長。「シンガポールや
ベトナム、ミャンマ
ー、ブルガリアからも
売する計画だ。和倉の
話がある」と打ち明け

の和倉温泉へと誘い込
む戦略を描く。
さらに、台湾客を和
倉温泉へと送り込んで
きた台北市の「東南旅
行社」に企画してもら
うている」と小田会
長。「シンガポールや
ベトナム、ミャンマ
ー、ブルガリアからも
売する計画だ。和倉の
話がある」と打ち明け



北投温泉博物館前で開かれた日勝生加賀屋オープンの横断幕。加賀屋にとって世界への第一歩となった18日、台北市で

跡場工松小
施設修研の

人員は100人規模に

コマツ本社教育機能を移管

コマツは22日まで、小松市の小松工場跡地に整備する研修施設の組織概要をまとめた。本社の教育部門を研修施設に移管し、コマツウェイ総合研修センター」を新設。建機の国内営業サービスの企画、運営を行う大阪市、栃木県小山市の部門の機能も移す。小松市のコマツ工業専門学校が傘下に入る予定で、組織の人員は学生を含めて100人規模となる。

【9面に関連人事】

組織改定は来年1月1日付。コマツウェイ総合研修センターは、本社のコマツウェイ推進室と教育部を統合。本社建機マーケティング本部にある機械整備などの育成機関「プロサポカレッジ」も集約する。センターには荒井秀明コマツウェイ推進室長が就く。

同研修センターには、教育企画部とコーディネーションオフィスを併設する。同オフィスは小松工場跡地内に建設する記念館や県立

の維持、管理にあたる。建機の国内営業サービスの企画、運営は現在、大阪市の大阪トレーニングセンター、小山市の小山トレーニングセンターで行われているが、両施設を統合して「テクノトレーニングセンター」へ改組。研修施設に機能を移す。

今回の組織改編で小松市に他地域から転居する社員は、プロサポカレッジの学生を含めて40人前後。石川地区内での異動がコマツ工業学生を合わせて60人

前後となる見通しだ。研修施設は来年3月末をめどに完成させる予定で、来年4月には新入社員が利用することも検討している。

2008年に海外留学中の日本人は前年比8323人(11%)減の6万6833人で、過去最大の減少幅だったことが22日、文部科学省の集計で分かった。一方、日本学生支援機構は、日本の大学などに今年5月時点で在籍する外国人留学生が昨年より9064人増の14万1774人で過去最多を更新したと発表。調査時点が違ふものの、「送り出し」「受け入れ」で2倍以上の差があり、日本の若者の「内向き志向」が鮮明になった。

日本から海外への留学生数は04年の8万2945人をピークに減少し、回復は「就職活動の早期化や不況、学生の志向などが要因」と分析。30万人の留学生を受け入れる計画の實現とともに、海外留学生数も30万人を目指しており、「まず短期留学を活発化させた」としている。

減最も 海外へ 多最も 日本へ

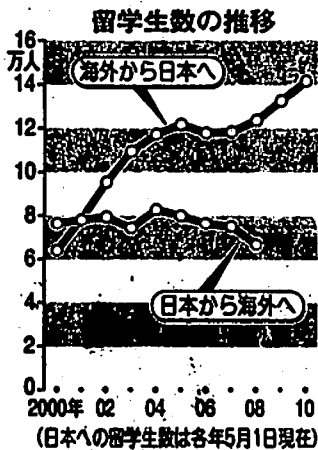
若者の「内向き」鮮明に

733人、英国4465人の順だった。これに対し、日本に來ている外国人留学生を出身国・地域別で見ると、中国の8万6173人が最多。韓国2万202人、台湾5297人が続き、アジアからが92%を占めた。特に中国は前年より7091人増で全体の61%を占めた。

外国人留学生を最も受け入れている大学は早大の3568人で、立命館アジア太平洋大2921人、東大2772人と続いた。文科省はこれまでも海外に出る日本の留学生数を毎年調査、刊行物などで公表していたが、今回初めて記者発表した。

県内受け入れ1004人は、前年比228人増の1804人だった。県内で最も多かったのは北陸大で、同74人増

文科省など調査



留学生30万人計画 日本を世界 樞軸に日本への留学の円滑化を受け入れ環境を整え、人も情報の流れを拡大させようとする政府のグローバルな戦略の一環で、2020年までに30万人の留学生受け入れを目指し、08年に当時の福田首相が指すことも掲げた。

の832人。金大には491人が在籍している。このほか、県の7月1日現在のまもめでは、北陸先端科技大学院大241人、金沢星稜大107人などとなっている。

富山県は前年比7人増の606人だった。

トキと「共生」支援

中国の個体増に対応

JICA

【国際共同】国際協力機構（JICA）中国事務所は23日、陝西銅川市で、中国環境保護局との共同で環境保護鳥トキと農村社会の共生を進める「トキと共生」事業の開設式を行った。中国事務所長は「トキはパンダと並び、世界中で絶滅の恐れがある種で、鳥類の保護の推進を願った。」

事業では今後5年、環境保全を図る日本の専門家、トキの個体数増大に併せて地域社会との共生の確保などの対策を推進し、自然を利用しながら増えた結果、1981年

の7羽から、現在は約1400羽に増加。大規模な放鳥の推進、母インフルエンザのリスクを回避するための生息地の分散化が今後の課題となる。ただ、保護地域の拡大には、化学肥料などの規制を受け収入減となる農民の不協和などが予想される。



中国陝西省岸県で農民の近くに舞い降りた野生のトキ。農村社会との共生が模索されている＝22日（共同）

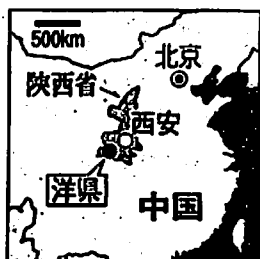
互いに研究、友好を

NP0法人日本環境保護協会が、中国環境保護局との共同で「トキと共生」事業を進めている。中国環境保護局は「トキと共生」事業を進めている。トキの保護を推進し、農村社会との共生を進める。トキの保護を推進し、農村社会との共生を進める。トキの保護を推進し、農村社会との共生を進める。

日本側は、元環境省野生生物部長の森田一昭氏をリーダーに、両国環境省に派遣。同市を拠点に保護活動を進め、生息地に入り、新開市を参考に、トキの生息地を確保し、環境保護を推進し、トキの保護を推進し、農村社会との共生を進める。



夜明けとともにねぐらを飛び立つ野生のトキ
=22日、中国陝西省洋県(共同)



トキをめぐめる日中協力事業の開始を踏まえ公開された。大群のトキが撮られるのは異例。2003年に日本産トキが絶滅した日本に現在いる約190羽も起源をたどれば、古里は洋県だ。洋県は1981年に7羽のトキの生き残りが確

日本のトキの古里 大群70羽悠々と

【洋県共同】中国陝西省洋県にある国際保護鳥ねぐらに戻る約70羽のトキの最大生息地が21、22の両日、日本メディアなどに公開され、とき色に夜明けとともに一斉に飛び立った。

中国・洋県 最大生息地を公開

隠れ、その後、餌場の確保などの保護が始まった。現在では隣接地域を含め約760羽の野生のトキが生息している。

関係者によると、繁殖期前の今の時期は全身が白く、群れで行動することが多い。公開されたのは一部がねぐらとしていたダム付近の松林など。21日は日没前の約1時間間に約70羽が次々と餌場から舞い戻り、寄り添うように木の枝にとまり、長いくちばしを器用に使って羽繕いなどをしていった。

県など視察の地

洋県には、NPO法人日中朱鷺保護協会名誉会長村本義雄さん(85)が1993年に民間外国人として初めてトキの視察に訪れ、以降は同協会や石川県が視察団を派遣している。

駐ロシア大使更迭へ

政府 北方領土対応を問題視

大統領の訪問見通せず

政府は23日、河野雅治駐ロシア大使を事実上更迭し、後任に菅田雅仁駐チエコ大使を秀てる方向で検討に入った。ロシアのメドベージェフ大統領による11月の北方領土訪問について、事前の情報収集が不十分だったことを問題視した。政府が明らかにした。



河野雅治氏

菅田人首相と前原誠

司外相が急務と位置付けて対ロ外交立て直し策の一環で、早ければ来年1月にも発令する見通しだ。後任に検討されている菅田氏は九州国際経営や九州局長を歴任、対ロ外交の経験が豊富とされる。

大統領は9月下旬に北方領土を「近く訪問する」と明言。しかし在モスクワ日本大使館は訪問に否定的な見方を示した。菅田は、こつした外交情報収集を基に「具体的に訪問する計画を受け止めていない(首相)との立場を取り続けた。菅田、大統領は11月1日にロシア國家元首として初めて國境を訪問した。

首相は菅田に河野氏を一時留任させて官邸で事情を聞いた。河野氏は大統領の北方領土訪問に関して、201

指示した。

河野氏は09年2月から駐ロシア大使を務めていた。2年未満で交代するのは異例。23日には、モスクワの公邸前に共同通信「(交代)に関して本省から連絡を受けていない」と述べた。

幹部「壁耳に水」

在ロシア大使館

「モスクワ共同」ロシア駐米大使館のサンノヴァ情報局長は23日の定例記者会見で「大使の任免は日本の内閣問題だと述べ、事実上コメントを避けた。

一方、モスクワの在ロシア日本大使館は現地時間の22日夜から日本での「大使更迭へ」の報道が伝わり、大きな驚きと困惑が広がった。

ある幹部は「壁耳に水。そんな状態はまずたんなかった」としつつ、「本当ならどうにか」に「6面に関連記事」

駐。大統領の北方領土訪問の可能性については全ての情報を東京に伝えていた。大使に何の責任があるというのか」と不満をあらわにした。

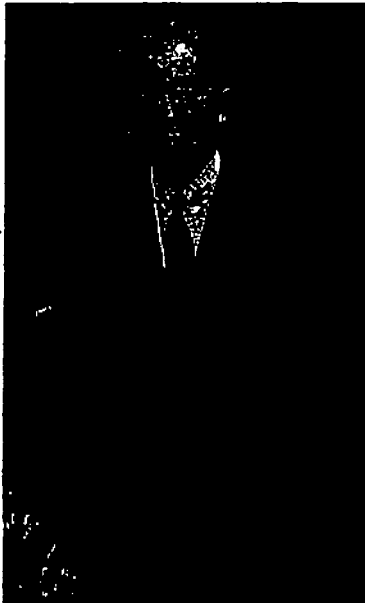
展望欠く対口外交

政府、大使更迭へ

政府が河野雅治駐ロシア大使を事実上更迭する方向で検討に入ったのは、メドベージェフ大統領が北方領土訪問を予告しながら「具体的な計画はない」と大統領の本気度を見誤った要因を、在モスクワ大使館の情報収集力不足に求めたためだ。しかし、ロシアとの関係停滞は今に始まったことではなく、大使1人を交代させても対口外交の立て直しや領土交渉の進展につながるかは見通せない。【一面に本記】

「官に責任転嫁」批判招く可能性

菅政権は政治主導を掲げながら、中国漁船衝突事件をめぐる船長釈放では「地検判断」に逃げ込んだ。今回もロシア政府と有力なパイプを築けていない実情を棚に上げ、領土訪問を見誤った外交失態を「官」に責任転嫁しようとしているとの批判を招く可能性もある。北方領土問題をめぐっては、大統領が11月に国後島を訪問したのに続き、12月には実力者プーチン首相の腹心、シウワロフ第一副首相も国後、択捉両島を視察した。政府高官が相次ぎ訪問したこと、返還には応じないとの強い意志を示したとみられている。政府は、前原誠司外相が来年2月にロシアを訪問してラブロフ外相らとの会談を調整中。その後の菅直人首相の訪ロによる大統領との首脳会談に向けた「地ならし」と位置付けており、首脳間の信頼関係を醸成して関係修復を図る戦略を描く。だがロシアの実効支配は65年間に及び、近年では多額の資金を投下してインフラ整備を急ピッチで進めている。日本の外務省内では「急展開はあり得ない。我慢強くロシアと付き合っていくしかない」との声も漏れる。



ロシアのメドベージェフ大統領の北方領土訪問を受け、一時帰国した河野雅治駐ロシア大使
=11月3日、成田空港

「核軍縮」理想置き去り

米上院が条約批准承認へ

オバマ米大統領が「国家の緊急的優先事項」と断っていた米口開の戦略核弾頭配備数を制限する新核軍縮条約(新START)の批准案が二十二日、米上院(定数100)で承認される見通しとなった。ロシアの批准は確実とされ、十一月の中間選挙で自ら率いる民主党が大敗し、求心力を失いつつあった大統領は何とか面目を保った。だが、批准をめぐる共和党とのせめぎ合いは「核なき世界」の理想とは程遠いものだった。(ワシントン・岩田伸弘)



21日、ワシントンの米議会で、ロシアとの新核軍縮条約について記者会見するケリー上院外交委員長(左)とEPA・時事



共和抗戦に大統領妥協

【優差】 民主党のケリー上院で、賛同者がさらに増える可能性はあるが、外交委員長は二十一日の採決で、賛同者がさらに増える可能性はあるが、日、批准案の審議を打ち切り、承認の是非を問う動議が賛成六七、反対二八で可決された。削減をうたったモスクワ条約は賛成九五、を乗り越えた」と評価した。だが、「六七」という賛成票数は、批准案の最優ラインで、共和党から賛成票を投じたのは出席二十九人中十一人とどまっ

党派対立が足かせ

のミサイル防衛(M内務務)を掲げた。M D(計画を損なう)のD論議も議会審議のほぼ一点に集約し、徹底的な戦術的の二環で底抗戦を闘った。事あるのは明らか。来年東欧でのM D計画など、民主党上院議員の数が兵艦削減プロセスから離脱できる」などと主張。米国のM D計画をけん制している。だが、反対勢力の核にある本音は別だ。共和党内の核廃絶論は中間選挙で大勝に向けた高い理想はか後、党の最優先課題となりに捨て、危機感もして「大統領の再選阻あらわに年内批准に向けて」(マコネル上院院 けた走った。

【START】 戦略核兵器の配備数を初めて制限した第一次戦略兵器削減条約(START)は、昨年12月の失効の後継条約として、米ロが今年4月に調印した新核軍縮条約。配備戦略核弾頭数を1550発、大陸間弾道ミサイル(ICBM)などの核運搬手段数を800にそれぞれ制限、米ロの核軍縮史上で最低水準にする。相手国の核ミサイル基地などへの現地査察を含む検証制度が盛り込まれたが、未配備の予備用戦略核弾頭や短距離型の戦術核は対象外。西国議会の批准手続きを受け発効する。(共同)

戦略核弾頭の削減より、条約が発効しなければ、ロシアの核戦力を検証する手だてがなくなる「危険性を強調」。「米国の危機」を前面に打ち出した。

ケリー上院外交委員長は「二十一日の記者会見で批准案は約七十票で承認できる見通しを記者団に示した上で、今の時代、上院での七十票は昔の九十五票に値する」と強調。超党派協力での難しさを断言した。